

Walk in home 12

新機能概要



平成24年3月20日

販売(株)木建市場 開発(株)DTS 目 次

1.一目でわかるリフォーム提案	4
1-1.リフォーム指示の拡張 1-2 .ビフォー物件が編集できる	4 8
2.COREi7等の最新パソコンに対応1	0
2-1_4&8CPU 対応1 2-2.影遷移の OpenGL 対応1	0 1
3.申請書類アシスト機能の強化[オプション]12	2
 3-1.申請書類の作成 3-2.設定ファイル 3-3.「マスター書込」「マスター読込」 3-4.作成済み申請書類の表示 3-5.申請書類テンプレートの登録 3-6.置換キーワードの表示 	2 3 4 5 5 6
4.複雑な形状の雨どいの作成への対応18	8
4-1.手動編集可能な樋の追加1 4-2.プレゼンボード・設計図書への出力2	8 2
5.Walk in home11 後期版からの対応23	3
5-1 エクスポート. 2 5-1-1.Dxf形式. 1 5-1-2.共有ファイル DTX 形式. 2 5-2.見取り図の設定拡張. 2 5-3.垂木のパース表示不具合の修正. 2 5-4.金物要素の拡張. 2 5-5.仮火打の追加. 3	3 8 5 6 7 8 2
6.その他の便利な機能	5
6-1. 注釈や補助的な要素を入力しておく「注記レイヤ」が新設3. 6-2. オプション機能 Excel To Dxf(長期優良住宅対応)の機能拡張	5 2 3

※Walk in home シリーズは、株式会社 DTS の開発製品です。

Walk in home は、株式会社 DTS の登録商標です。

Walk in home NEXT は株式会社木建市場がマスター整備と機能追加を行い保守サービスを セットにして販売する製品の総称です。

※Microsoft Word, Microsoft Excel, Microsoft Access は、米国 **Microsoft Corporation** の米国 及びその他の国における登録商標です。

※**JW-CAD** はフリーの2次元汎用 CAD アプリケーションソフトウェアです。

プログラム、ドキュメントおよび付属ファイルの知的所有権は、

以下のとおり著作権者が有します。

Copyright (C)1997-2010 Jiro Shimizu & Yoshifumi Tanaka

1.一目でわかるリフォーム提案

1-1.リフォーム指示の拡張

従来の空間リフォームに加え、含まれる子要素を独立して指示することが可能となりました。 またリフォーム指示を増築、改築の2つに分けて指定することが出来ますのでパース、間取り入 力にて3色表示で確認することが可能です。リフォーム指示中にプレゼン出力、設計図書出力を 行うとリフォーム部分が識別できる画像、図面、積算数量を作成することができますが、リフォ ーム指示を閉じると通常のパース、図面および積算数量に戻ります。



【設計図書】

【表示:リフォーム色】

【表示:固有色】



既存・改築・増築別ごとの積算数量を自動算出、 CSV 出力できることでより正確なリフォーム積算 となります。

表示リスト	Ma	酒日夕	**日	半/六	
	NU		虹虹	半世	^
□ 基本鼓量		製地 国積	0.00	m ⁺	
	2	建築国旗	9.94	m	
屋根関連	3	延床 圓積	9.94	m	
外部関連	4		9,94	m	-
敷地関連	5		0.00	m [*]	
基礎伏	9	3 床田位	0.00	m	
構造関連	6	41 床围镇	0.00	m ²	
外部建具	EEO	5F 床围楦 具工屋地工能广西结	0.00	III	
出空	000	東「層地「層床圓憤	0.00	m- 2	
内部建目	417	日小は国債	0.00	mr 07	
神見け属	417	建立	0.00	20	
部局/集約)	700	谷位平 拉丁而往	0.00	20	
一部加速の表示が	720 EE0	肥工田頃 その他売拝 1	0.00	2	
金// 周連	550	その他面積っ	0.00	m²	
品加室以回知小	560	この他面積で	0.00	m²	
	561		0.00		
	562	その他面積ら	0.00	m ²	~
J	002	COMMENTA	0.00	10	-
				1	
リフォーム指示:通常 💌		小数点桁設定 ファイルに出力	6	肌にる	

1-1-2) リフォーム指示機能の拡張(Walk in home XI Rel 1.10 以降からの変更)

①画面表示の拡張、外壁・屋根の指示方法の変更

・拡張前

リフォーム対象外とした要素は、リフォーム指示の終了後も灰色表示が継続され、 プレゼンボード出力等でも灰色で出力されておりました。 要素ごとの固有色で出力する場合は、リフォーム指示を全解除する必要がありました。

・拡張後

リフォーム指示中のみ表示色を区別するように機能を拡張致しました。 プレゼンボードなどは、リフォーム指示中状態に出力を行うと、今まで通り(灰色)で出力 されます。

また、外壁・屋根の指示方法を変更致しました。 チェック状態の変更で即時に指示変更されていま したが、「一括指示」ボタンの押下で設定内容が反 映されるように変更致しました。



②新要素(積算要素)の追加

・拡張前

リフォームする領域を積算したい場合、面積要素を入力することで代用しておりました。

・拡張後

積算用の要素として、積算個数・積算線分・積算面積を追加致しました。 撤去や追加など、自由に用途を使い分ける要素として利用できます。



③積算数量の拡張

・拡張前

部分床及び部分天井はタイプ設定が存在せず、積算の拾いでも全て合算しておりました。

・拡張後

部分床・部分天井にタイプを追加致しました。

また、部分床・部分天井のタイプ数にあわせ、部分壁のタイプ数を10に拡張致しました。



④積算数量の拡張

・拡張前

積算数量確認画面の部屋(個別)では、以下の情報が部屋別積算の対象外となっておりました。

- ・部分壁 (タイプ別面積)
- ・部分床 (面積、見付面積、段差框長さ)
- ·部分天井(面積、見付面積、周長)

・拡張後

部屋(個別)の拡張版として上記項目を追加した、部屋(個別詳細)の項目を追加致しました。 より細かい積算内容が確認できるようになりました。

巷算數量確認		
表示リスト	No 項目名	数量 単位 🔼
□ 基本数量	10001 1階 洋室 床面積	7.45 m² 📃
而藉閉道	10002 1階 洋室 壁面積	24.02 m ²
括管眼道	10003 1階 洋室 天井面積	7.45 m ²
日本の日本	10004 1階 洋室 幅木長さ	10.40 m
が部門市	10005 1階 洋室 廻縁長さ	10.40 m
ガトロ門美以生	10006 1階 洋室 部屋タイプ	4.00 番
新知道の第二番	10007 1階 洋室 床高from基準FL	0.00 m
	10008 1階 洋室 最高天井高from床	2.40 m
「特」に関連	10009 1階 洋室 部分壁面積	0.00 m ²
外部建具	10010 1階 洋室 部分床面積	0.00 m ²
「出窓」」	10011 1階 洋室 部分天井面積	0.00 m ²
内部建具	10012 1階 洋室 積算個数	0 ヶ
- 建具付属	10013 1階 洋室 積算線分	0 本
- 部屋(集約)	10014 1階 洋室 積算面積	0 面
室内関連	10020 1階 洋室 部分壁面積 タイプ	0.00 m ²
部屋(個別)	10021 1階 洋室 部分壁面積 9/7~2	0.00 m ²
- 音移屋(個別)(詳細)	10022 1階 洋室 部分壁面積 9/7~3	0.00 m ²
	10023 1階 洋室 部分壁面積 9/7°4	0.00 m ²
1	10024 1階 洋室 部分壁面積 外7%	0.00 m ² 🗸
		0.00 2 🚍
	小数点桁設定 774	加に出力 閉じる

1-2.ビフォー物件が編集できる

リフォーム提案に人気の、ビフォー/アフター機能ですが、今までは、ビフォーの物件は一度登録してしまうと、その後は編集ができない仕様になっていました。

今回、「後で編集が必要になる場合に対応してほしい。」という要望にお応えしました。

【一覧画面に切替ボタンを装備】

物件管理画面にてビフォー/アフター切り替えボタンを実装しました。

物件一覧画面で使用すると選択した物件のビフォープランの編集が可能です。

IP ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 設定(S) 出力(O) おすすめ(H) ハ	デージョン情報(A)	
計量 10 10 10 10 10 10 10 <th10< th=""> 10 10 10</th10<>		
物件番号 物件名称		
MST0000 練習新築工事邸(標準)	00000015 <mark> 779- 2</mark> 012/03/06 	İ 👘
	ビ [゙] フォー <i>l</i> アフターボタンで選択中の物件の ビフォー・アフターを切り替えます	
Image: 177(ル(F) 編集(E) 表示(V) 設定(S) 出力(O) おすすめ(H) ハ	ージョン情春服(A)	
読 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % 100 % <th100 %<="" th=""> 100 % 100 %</th100>		
	「ディルクトリー」ビフォー ●新日 (住所	
MST0000 練習新築工事邸(標準)	00000011	
\approx	****	
	ビアォープランはビフォ	テープ
テスト 全体 検索結果 ビフォーフラン	タブに全て置かれます	

ビフォープランはビフォープランタブに集められこの中から探すことも可能です。

🕸 Walk in h	ome 12 P	rofessiona	I - [MST	0000:練	習新築工業	事邸(標準)(ビフォー名	[集)]
💽 771N(E)	編集(<u>E</u>)	見取図(<u>M</u>)	表示(⊻)	ツール(T)	設定(<u>S</u>)	出力(①)	<u>יאלגל (W</u>) እንፃ
	X 暭		<u>e</u> (<u> @</u> Q	3	2	Free 1/2	<u>/</u> 3 .
▼ 平面入力	鳥瞰		2 1 - X	《	t 🧃	ł.	□ □ 部屋 ↓	1 1 壁/相
□ 編集・3	医表强扭	l.						

ビフォー編集中にはタイトルバーに(ビフォー編集)と表示されます。

尚、ビフォー編集中には出力に関するメニューは使用できません、編集したビフォープランは アフタープランに自動的に反映され各種出力に反映します。





ビフォーの物件編集後に保存をして、アフター物件を開くと変更内容をプレゼンシートやビフ オーウィンドウに反映します。

画像ファイル自動作成の設定	×	
設定(S): 前回の設定 ▼	全ON全OFF	
平面)鳥瞰 俯瞰 立i リスト(し) ♥記居図 ♥ 1F ♥ 2F	面 ハ ⁻ ス 画像オフ ⁵ ヘ₂ン ファイルを称: ファイル種類(F): JPEG フォーマット 解像度(Q): 200 ▼ 表示モード(O): 7ルカラー マ 平面詳細図で描画(D) マ 下書き線を最上位で描画(U) 「注記レイヤの内容を描画(K) 「スケルトン壁・柱を設定表示色で描画(S) 「 グリッド線を描画(G)	【プレゼンボード画面】 Professional - [住木センターモデルプランbifo-ahuta:00000009] ・(T) 表示(V) 図 過 融 融 X 空 Q Q 新 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
▶ ビフォーフランも同時利ご作成	OK キャンセル 設定を保存 D3198423< 41 × 5 × 74 原晩図-1F(ビ*7+-) 原晩図-2F(ビ*7+-) 原晩図-2F(ビ*7+-) 立面図-東(ビ*7+-)	Image: second

2.COREi7等の最新パソコンに対応

2-1 4&8 スレッド CPU 対応

CG作成で時間がかかる、レンダリング(影表示)作業が快適になります。

影表示をマルチコア対応としました、従来の最大2スレッドから最大8スレッドに引き上げる 事により、マルチコア CPU の性能を全て引き出して使う事が可能です、大量のシンボル、大量 の光源を入れた場合でもマルチコア CPU 搭載マシンを使用すれば短時間でレンダリングが可能 となります。

また、Walk in home の影表示時に他の作業も並行で行いたい方の為に使用 CPU 数を制限でき ます、8CPU 搭載パソコンの場合、Walk in home では 4CPU だけを使用するような設定にすれ ば、Walk in home 以外の作業もストレスなく実施することが可能です。

※システム情報のレンダリング・使用 CPU 数から設定します(正しくはスレッド数を指定)

Core i7 • 870 & Core i5 • 750							
CPU名前	Core i7•870	Core i5•750	備考				
コア数	4	4	すべて 4 コアのクアッドコアCPU				
スレッド数	8	4	ハイパースレッディング機能を搭載しているCo rei7のみ擬似的に8コア動作する				

※PCのCPUのスレッド数より多い数を設定した場合はPCのスレッド数にて処理が行われます。 (※8スレッド使用時のレンダリング処理イメージ図)



2-2.影遷移の OpenGL 対応

シンボルの ON/OFF 連動に加え影表示をしていない状態からも実行できます。 シンボルを大量に入れた物件では事前の影表示自体に時間がかかり、お客様をお待たせしていま した、本改良で影表示なしから影遷移できるようになりました。

それでも影計算自体が重い処理ですので、シンボルが大量に入っている物件では影遷移をスムーズにお見せする事ができません、その場合は影遷移時にシンボル表示を OFF にして頂ければ日陰の連続シミュレーションをスムーズにお見せ頂けます。



★上手に見せるポイント(日当たりシミュレーションを効果的に見せるために)



1:影が表示されるのは、敷地レイヤーに要素が 入っている場所になります。敷地以外の隣地など も入力されているとより効果的です。



2:影が表示が強すぎる時は、「バックライト」 を利用すると、表示が明るくなります。

3.申請書類アシスト機能の強化[オプション]

Walk in home で入力した物件情報や面積情報を、任意のエクセル、ワード書式に一括反映することができます。確認申請書類や長期優良住宅申請書類の作成に便利です。

※オプション機能 Excel To Dxf(長期優良住宅対応)が必要です。

※使用するエクセル、ワードファイルに読み取り専用やシートの保護を設定しないで下さい。

↓以前ま	でのアイ	コン
------	------	----

:(S) 出	<u>h(o)</u>	24ント*2(W) おすす	め(H) バ-
? 🔡	■諸	a 😰 😐 😹	Free 1/2 1

申請図書作成の作成をするが、Walk in home との 連動なし。

↓今後のアイコン



3-1.申請書類の作成

作成する申請書類のテンプレートを選択します。

同時に複数の申請書類を一括で作成する事が可能です

※申請書類テンプレート、作成済み申請書類ファイルを開きながら作業をしないでください。



- 12 / 44 -

3-2.設定ファイル

区分名称および、区分内の編集項目は設定ファイルにて管理します。

設定ファイルを変更する事により、ユーザー様ご自身にて区分名称の変更・区分の追加・編集 項目の追加/変更を可能とします MASTER¥申請書類にある、以下のファイルにて管理します。

- ・ 建物共通情報設定ファイル(編集不可).csv
- ・ その他情報設定ファイル.csv

	A	В	С	D	E
1	区分(タブ名)	編集項目名	編集キーワード	初期値	マスター保存項目(0:対象外、1:対象)
2	Walk in home 登録情報	敷地面積	建物情報敷地面積		0
3	Walk in home 登録情報	建築面積	建物情報建築面積		0
4	Walk in home 登録情報	1階床面積	建物情報1階床面積		0
5	Walk in home 登録情報	2階床面積	建物情報2階床面積		0
6	Walk in home 登録情報	3階床面積	建物情報3階床面積		0
- 7	Walk in home 登録情報	4階床面積	建物情報4階床面積		0
8	Walk in home 登録情報	5階床面積	建物情報5階床面積		0
9	Walk in home 登録情報	延床面積	建物情報延床面積		0
10	Walk in home 登録情報	最高の高さ	建物情報最高の高さ		0
11	Walk in home 登録情報	地上の階数	建物情報地上の階数		0
12	Walk in home 登録情報	地下の階数	建物情報地下の階数		0
13	Walk in home 登録情報	用途地域	建物情報用途地域		0
14	Walk in home 登録情報	指定容積率	建物情報指定容積率		0
15	Walk in home 登録情報	指定建蔽率	建物情報指定建蔽率		0
16	Walk in home 登録情報	容積率	建物情報容積率		0
17	Walk in home 登録情報	建蔽率	建物情報建蔽率		0
18	Walk in home 登録情報	物件名称	建物情報物件名称		0

	A	В	C	D	E
1	区分(タブ名)	編集項目名	編集キーワード	初期値	マスター保存項目(0:対象外、1:対象)
2	建設地情報	地名地番	建設地地名地番		1
3	建設地情報	住居表示	建設地住居表示		1
4	建設地情報	郵便番号	建設地郵便番号		1
5	建設地情報	都道府県	建設地都道府県		1
6	建築主情報	氏名	建築主氏名		1
- 7	建築主情報	カナ氏名	建築主力ナ氏名		1
8	建築主情報	住居	建築主住居		1
9	建築主情報	年齢	建築主年齢		1
10	設計者情報	設計者氏名	設計者氏名		1
11	設計者情報	設計者郵便番号	設計者郵便番号		1
12	設計者情報	設計者住所	設計者住所		1
13	設計者情報	電話番号	電話番号		1

【区分】
編集項目の区分名称。
【編集項目名】
編集項目の名称。
【編集キーワード】
申請書類テンプレートに定義するキーワード。
申請書作成時に本キーワードが定義されている位置に、編集内容を埋め込む。
【初期値】
編集内容欄に初期値を表示したい場合、内容を定義。
【マスター保存項目】
画面に入力した内容をマスターに保存するか否かの定義。

http://www.mokken.com/ 本述市場

-3 「マスター聿沃」「マスター誌ス」	
	【マスター書込】
中語書類の作成:書類作成 編集書類に編集する内容を入力し、「作成ボタンをクリック」で下れ 、	・
編集項目区分 編集項目名 編集内容 ▲	ノブイル体行クイノロクを用さ、ノブイル名を入
地上の函数 2 地下の函数 0 田治社的域 2915年(田田)に開生(田田)に	カ、または保存ファイルを選択し、「OK」ボタン
「TAAL-DEA」 時代重い所計がらサガルビッズ 指定空観本 14000 指定建築本 60.00	・ を押すと、選択されている区分の入力内容をマス
容積平 0.00 通転平 0.00 通転平 0.00 かけたえび、 単本のからたて本	タートレーア保存する
100-1017 1800年1 <u>第1年</u> 建設地信報 住民表示 地名地番	
	【マスター読込】
	Ⅰファイル選択ダイアログを開き、読み込もうとす
年齢 設計者情報 設計者供 取計者 日本 ビ ロー ロー	 $A ファイルを選択し 「OK」ボタンを押すと選択$
のAUF目的である 設計者が使命号 Walk Thiomのや叙情報を更新	
72为获达 72分書达	■ されている区分の人力内容をマスターから読み込
戻る (作成 4+)/セル	む。
作成消み申請書類の表示	
**###################################	·
	全ての処理が完了後に、
	「作成済み申請書類の表示 の
	「由書書新一覧」両面を書示する
	└屮明音規 見」四回と衣小りる
中語書語2xx/メゲアン ICXHIt=cad HRD 1.10V物/4デー-5V0000000004caとV中語書記 17227h-9	
×3	注音重 項
×1	
Walk in home	Microsoft Office Word
作成中(4/13):建築計画概要書.doc	ドキュメント 「確認申請書(建築物) doc' を前回開いた時に重大なエラーが発生しました。このドキュメントを引き続き開きますか? ヘルプの表示(E) >>
置换十-7-1-1油出中(1/1)	
+== 1	a min of a food food food for a food food food food food food food fo
PBf	修正個所の表示 ×
※エクセルファイルでエラーが表示された場合	行ったのでファイルを開いこけできました。ファイルを保存して修正結果を確定してください。
ドキュメントを開くウィンドウで「はい」	(内部データの経合性 (タイブ 4) 1 [4]
修正箇所の表示で「閉じる」	
を選択していたたけれは、処埋が再開されます。	
Walk in home 9 −/1⊂(B)[[1]+	ゴ // **********************************
はかのフロラムがビジー・状態のため、この作業を売了でやまま か。1997年11年4本へ、ビジード(第6のフロラムに知り、間面 後期にてたたべい	で場所 ジャンプ(③)
(7)18/(5) (81/(1/10) (81/(1/10)))	
(#101-0-2 × 4 4.	
2011年年頃dac (は、編集のCAD9-2511ています (編集者: 入	
次のいずれのを運搬して(だだい) の 「読み取り(期保)」で第5(の) の 、 「この」でありれば、実業の学校を注意で売のフィイルに等964また60	
○ はかの人がファイルの使用を終了したときに適加を受け取る(1)	

※既に作成済みのエクセル・ワードファイルを開きながらの作業をしないでください。

3-4.作成済み申請書類の表示

ファイルをダブルクリック、または右クリック ⇒ 「開く」 により、各ファイルに応じたエディ タでファイルを開く。作成された書類に対し修正を行ないます。

加筆・修正が行われたファイルを再度テンプレートとして使用する場合、

該当のファイルまたはフォルダをチェックし、「テンプレートに追加」ボタンをクリックします。

作成済み申請書類の表示	
 申請書類一覧 操作するファイルを選択してください。 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
	フォルダ選択 ▲ 登録先のフォルダを選択して下さい。 □ □ □
申請書類フォルダ(E): C¥dts-cad_HRD_1.10¥物件データ¥00000300¥doc¥申請書業1カスブューラ	名称(1)
開く 印刷 デンフペートに追加 _ キャ	新しし、17まルダ半氏成 OK キャンセル

3-5.申請書類テンプレートの登録

申請書類メニューの「テンプレートメンテナンス」メニューを選択時に、「申請書類テンプレート登録」画面を表示します。テンプレートを格納するフォルダを選択し、右クリック → 「ファ イル登録」 により、格納するファイルを選択します。

テンプレートを格納するフォルダを新たに作成する場合、右クリック → 「フォルダ作成」 にて 行ないます。

テ <mark>ンプレートメンテナンス</mark> 、申請書類テンプレート・	::申請書類テンプレート! 一覧	204	
操作するフォルダまた	っ はファイルを選択してください	۱, _	戦新の情報に更新
 日本 <li< th=""><th>フォルタ作成(N) フォルタ作成(N) ファイル登録(R)</th><th></th><th></th></li<>	フォルタ作成(N) フォルタ作成(N) ファイル登録(R)		
	開く(Q) エクスプローラ(E)		
	切り取り(T) コピー(<u>C</u>) 貼り付け(P)		
	削除(<u>D</u>) 名前の変更(<u>M</u>)		
	テンプレートの評価(型)		
and an array area and a second			7.077%
- デジノ・レートノォルダ(E): [c	:#dts-cad#master¥申請書書系	鮮単讀書類テンプレート	19271-5
置換キーワードの表示			キャンセル

3-6.置換キーワードの表示

追加されたテンプレートをダブルクリックし、Excel または Word で開き、「置換キーワードの 表示」 ボタンをクリックします。

シブレートメンテナン	ス:申請書類テンプレー	▶登錄											
- 申請書類テンプレート	~一覧			- 1									
操作するフォルダまた	とはファイルを選択してくだる	<u>ال</u> ،	最新の情報に更新	新									
日・ 〇 申請書類テン	ノブレート アード:xls												
			FTTT		- 1								T (
			Ⅰ 申請書	 「類テ	ンフ	プレ	~~~の該	逐当位 間	置に				11
			編集項	頁目キ	<u> </u>	フー	-ドを定義	しま	す。				44 J
			入力内	内容が	[]	定何	直となる項	「目や	チェ	ック等	は	予め	11
			テンフ	プレー	· ト (こ固	定値を入	カレ	ておき	ミます	2		11
			■ <i>絙</i> 隹1	百日七	· _ ·	 	- ドの定き	また	トアド	田宁福	ຳ ກີ	1 H	21
			補朱り	只日イ		9-	下りたま	\$, D	д () ,	回足順	<u>1</u> V))	<u>(</u>)]	11
			が完丁	了した	67	ファ	・イルを上	:書き(呆存し	_ます	C		11
			1										
テンフ°レートフォルダヾ(<u>E</u>):	C:¥dts-cad¥MASTER¥申請	春書類¥申請書類テンプレート											24
置換キーワードの表示			キャンカル			AE	B C D E F	G H I	J K L	MNO	P Q	RS	TU
						1	・建築をしようと	する住宅	の位置、	構造及び	設備す	並びに	規模に関
					6		〔建築物に関	する事項)					
					7		Γι ini-φini-∓	21					
	フ・平均をこ口こと				8		1.1.地力地推	r.i					
中語書類テンゴレート		ロードを完美して下さい			9		【2. 敷地面積	5)		\${敷±	也面積	m²	
中語者類リンクレード 置換キーワードはダブ	の該当編集位置に、置換す	ジードを定義して下るい。 「能です。			10		【3. 建築面積			\${建	海面積]	m²	:
編集項目区分 Walk in home 登録情	編集項目名 議員 数地面積	置換キーワード 新建物情報敷地面積	 ▲				【4. 床面積の	合計】		\${延6	和面積	m²	2
	建築面積		書} (##1		11		F= 13-2 - 13						
	2階床面積	 ●0建物情報 ()首床直 ●50建物情報2階床面 	i值; i積}		12		【5. 建て方】		→戸建て(印王宅			旧宅等
	3階床面積 4階度面積	\$健物情報3階床面 \$健物情報4階庄面	i積]		13		【一戸建て	の住宅の	場合:	各階の床	面積】	<mark>}{</mark>	<mark>1階</mark> 階階を
	5階床面積		i積]				【共同住宅	の場合:	住戸の	数】	建築	物全体	
	延床 面積 最高の高さ		eu あさ}		14						≣n ⇔	tt ≣≢ ∱-	(金谷司)
	地上の階数	\$12書物情報地上の開 \$13書物情報地下の開	皆要女} ###1		15						認正	中 태가	家住力・
	用途地域	\$健物情報用途地#	助		16		【6. 建築物の	高さ等】					
	指定容積率	\$健物情報指定容积 *Itethnはまたにつきま	書率}		10		「最古の古	⇒ 筆1	아문	言ってい	-		
	容積率	●1建物情報指定建業 \$健物情報容積率}	(平)		17		「取向の向	० न ।	ቅ ነ яՋ 	이미어	m		
	建蔽率	\$【建物情報建蔽率】					【最高の軒	の高さ】	\${最	高の軒高	m		
てお言ルキリットキキロ	物件名称	\$健物情報物件名称	آرا		18				-				
《王言只-1151百半限	11/16表示 地名地番	●DEERP地目生活表示す \$健設地地名地番			19		【階数】	(地上)	\${地_	E階数}	(地	下)	\${地下
	都道府県	\$健設地都道府県}											
****	郵便番号	\$健設地郵便番号}											
建築主情報	力ナ氏名	\$7建築主力ナ氏名}											
コピー中の置換キーワ	フード(<u>K</u>):												
和理物 香糖熟地面積			キャンセル	1									

http://www.mokken.com/	2 10	5
------------------------	------	---

	57	テ	ン	フ	°۱	<u></u>		arepsilon															
	A	В	C	D	E	F	G	I I	J	K	L	M	N	0	P	Q	R	S	T	U	۷	W	Х
6		1.	建葬	を	しよ	うと	する	5住5	きの	位词	置、	構	造及	び	設(莆立	깐	ι⊂∮	見樽	い に	関す	-2	事刊
7			〔建	築	刎に	関	する	事項	D														
8			【1.	地	名‡	也番	3																
9			[2.	敷	地市	面積	đ						\${¥	敗地	面	積}		m²					
10			(3.	建	築ī	面積	Ð						\${ð	聿郭	面	積}		m²					
11			[4.	床	面利	査の	合詞	1					\$ {Z	Ĕ,Ħ	œ.	濆		m²					
12			[5.	建	τ,	5]		•	-	戸刻	τσ	住宅	5			C];	共同	住宅	等			
13			[-]	→F	建	70	刀伯	宅	D場	合	:	各階	ያወ	床	面	査】		3{1	階	階	5 11 W	(F RI	m²
14			[,‡	ŕle]住	宅(刀場	合	:住	:戸	0 I	数】			建	築料	勿全	全体	:				
15															認	定日	11日	둙対	象(主戸	i:		
16			[6.	建	槷キ	勿の	高る	\$等】															
17			۲.	長高	50	高	ð ≋	Fl		\$ {	最7	高の	高	さ}	m								
18			【重	贵 高	50	車 ∓ (の高	īċ]		륒륺	夏の	軒く	D高	お}	m								
19			C Pi	当数	۲3		(地	上)		\$ 1	也上	:階	数}		(地	F)		\$ 1	也于	階	数}	階
4	•	H	∕長!	朝申	請	書〉	長	钥第2	2面	,∄	期	第3	۵,	〈長	期	第4	面(5条	1項	[∙2]	湏)	⟨長	期對

1	作	成	沧	ź																						
	A	В	С	D	E	F	1	G	Н	Ι	J	K	L	. 1	1	Ν	0	P	Q	R	S	T	U	۷	W	X
6	L	1.	建	築を	EÙ.	Ł	5と	す	61	ÌΫ	ξØ	位	置、	椿	ji	き及	び	段(備立	ŧυ	ic∮	見材	い	¥۲	トる	事項
7			[]	翰	物	ا ت	對∼	する	5耳	靪	D															
8			【1	. H	北名	地	番	1																		
9			[2	• 旉	女地	面	積	1									1	65.	.00		m²					
10			[3	. <u>J</u>	ŧ 槊	面	積	3										71.	.21		m²					
11			[4	. J	に面	積	(D	合	計)]							1	22.	21		m²					
12			[5	. <u>J</u>	Lて	方	1			•	-	戸羽	¢۲	σĤ	3				C	•	共同	住耳	等			
13			ľ	-;	戸刻	₽ 1	70	Dĺ	ÈЗ	包の	D技	;	::	욤	階	íΦ	床	面	積】			1	階	69	.22	m²
14			[ا ب	司任	ÈΞ	ĒØ	Dţ	昜 台	≙ :	: É	ÈF	Ð	数	1			建	築	勿刍	全体	:				
15																		認	定	≢罸	「「対	象1	ΈF	;		
16			[6	. <u>s</u> i	津槊	物	1D	高	ð4)																
17			[最	高の	D⊼	高る	ŧ á	穿】						8	3.0	1	m								
18			[最	高の	D≢	ŦØ	D⊼	高る	ŧ]								m								
19			[]	階	数]			(地	21	_)						2	. =	(地	F)					0	階
М	↓ 	н,	〈長	:期	₽Ĩ	青 君	ŧλ	長	期	第2	266	E),	支其	挮	3	£١)	(長	:期	第4	œ ا	(5条	11	Į∙2	唄)	ζ₿	期

サンプル書類:国土交通大臣指法人ハウスプラスの提供する申請用書類に基本的なキーワード置

名前 劉 ハウスプラス建設住宅性能評価申込書【指定】.xls 劉 委任状.xls 劉 確認申請書(建築物).doc 劉 建設住宅性能評価申請書(第7号様式)【指定】・委任状.xls 劉 建築計画概要書.doc 劉 建築工事届.doc 劉 施工状況報告書【参考】_木造軸組工法.xls 劉 施工状況報告書【参考】_本造軸組工法.xls 劉 施工状況報告書【参考】_枠組壁工法.xls 劉 申込書(長期優良住宅技術的審査サービス申込書).xls 劉 設計內容説明書(木造軸組工法・一戸建て住宅.xls 劉 設計內容説明書(木造軸組工法・一戸建て住宅.xls 劉 認定申請書(1項・2項用)※.xls 劉 認定申請書(3項用) ※.xls 換を設定したサンプル書類を初期設定で 提供しております。 もちろん利用企業様独自の書類追加、連

動設定も可能です。 追加作業などのお手伝いは、木建市場ま



4.複雑な形状の雨どいの作成への対応

従来のような全自動の樋とは異なり、手作業による入力と編集が可能な樋・バルコニードレイ ンを追加できます。

ただし、変化させる方向は一定であり、任意の方向へ変化させることはできません。

4-1.手動編集可能な樋の追加

変化点のリスト及び自由樋編集ボタンは、編集時に表示します。





樋の入力・編集方法

屋根大アイコンをクリックします。次に竪樋(または、バルコニードレイン)メニューをクリ ックします。プロパティのタイプで「自由竪樋」を選択し、配置基準点と配置方向を入力します。 立面もしくはパース表示に切り替え入力後の自由樋を選択し、プロパティ欄の自由樋編集ボタン をクリックします。マウスを使い各種編集を行います。



各種編集







変化点:			
点目	高さ	勾配	
1	5765.00	-	
2	5645.00	0.44	
3	5631.47	-	
4	0.00	-	

高さを編集できない変化点は、値を灰色表示します。

高さを編集できる変化点は、値を黒色表示します。

4-2.プレゼンボード・設計図書への出力

プレゼンボード出力では、配置図にも地上1階のメイン樋もしくは自由竪樋(または、縦落ド レインもしくは自由ドレイン)の落し口を描画します。

尚、ドレイン縦管位置で落し口を変化させている縦落ドレインがあれば、ドレイン縦管位置に落 し口を描画します。

また、バルコニー床で止まるメイン樋または自由竪樋は、バルコニーの入力されている層に落 し口を描画します。

ただし、下層の軒樋や他の竪樋、ドレインに合流する場合は、落し口の描画を致しません。



(設計図書出力イメージ)



(平面詳細図出力イメージ)



(立面図出力イメージ)



5.Walk in home 1 1 後期版からの対応項目

5-1エクスポート

旧バージョンの Walk in home と併用で新バージョンを利用の方は、DTX でデータ受け渡しを行うことで、全てのバージョンでご利用頂けます。(標準搭載)

※下図の1、3~10は「データエクスポートオプション」、11は「CEDXM オプション」の購入で 選択可能となります。

本機能は、	下記の各種ファ	イル形式に	て建物モデルをエク	クスポート	、することが	できます。

	ファイル種類	拡張子	ファイル形式
1	DXF	*.dxf	3DのDXF形式
2	DTX	*. dtx	オブジェクト形式で建物モデルを出力するもので、プレカットなど他
	• Ver. 4.0		社CAD側で必要なデータを取り込めるように考えられた共有ファ
	• Ver. 5.0		イル形式 (テキストベース)
	• Ver.6.0		
	• Ver.7.0		
	• Ver.7.1		
	• Ver.8.0		
3	DSF	*.1zh	DTX+平面 BMP+BMP 位置情報 XML をまとめて圧縮した形式
4	宮川プレカット	*.csv	宮川工機のプレカットCADヘデータを渡すためのCSVファイル
	CAD I/F		形式
5	アークレンタ゛ー	*.ajf	テクスチャ情報を併せ持つCG専用の形式
6	VRML	*.wr1	ウェブ上で3次元グラフィックスを表現する形式
7	DMF	*.dmf	DTSモデルフォーマット(独自ファイル形式)
8	3DS	*. 3ds	他社CGソフトなどで利用することができる形式
9	RIKCAD	*.RIK	外構CADのRIKCADへのインターフェースファイル形式
	I/F		
10	ADSWIN	*. ADX	生活産業社の天空率算出ソフト ADSWIN 用の概略建物モデル形式
11	CEDXM	*. xm1	「建築設計CAD」と「プレカットCAD」の連携に対応した XML 形
			式

エクスポートオプション対応

CEDXM オプション対応

DTX エクスポート (標準)



5-1-1 DXF形式[オプション]

敷地を含めた建物モデルを3次元DXF形式で 出力することができます。

自分の物件ディレクトリー内に物件名称.dxf の 形で登録されるため、必要ならファイル名を修 正して保存ボタンを押します。

作成指示画面が消えると処理は完了です。

H			m		
	エクスホペート				? ×
	保存する場所①:	🔁 モデル	•	E	
5					
i A					
	ファイル名(N):	練習邸新築工事.dxf			保存(S)
S	ファイルの種類(工):	DXF ファイル (*.dxf)		•	キャンセル
4		11/-10-5.// 1			

(参考)この後F9キーを押すと、自物件のディレクトリーを覗くことができます。 他社CGソフトなどでこのファイルを取り込むなどの活用をしてください。

※DXF で保存されたデータには、植栽などの点 景要素、前景、背景、テクスチャ素材は除かれ た形でファイルが作成されます。また画像の保 存は画面表示中の画像を対象に各種ファイルを 作成しますが、このエクスポートは建物モデル そのものを対象にしているため、表示画面とは 無関係に作成が行われます。

🚔 doc									_ 🗆 ×
ファイル(E)	編集(<u>E</u>)	表示⊙	移動(<u>G</u>) ま	5気に入り(<u>A</u>)	ヘルブ(円)				1
↓ 🗧 🗸	→ 進む	- È	, www.	 ,	日 貼り付け	ビ) 元:戻す	× 削除) プロバティ	»
] アドレス(<u>D</u>) 🧰	D:¥app¥	物件データ¥	00000000¥do	с					•
	doo	>							
アイコンを運	訳すると、	ಕの	その他	モデル	画像	動画			



(例) エクスポート後、インフォマティクス社の Piranesi を活用した例

5-1-2共有ファイルDTX形式[非オプション]

🕸 ェクスポート						×	
保存する場所(])	: 퉬 モデル			•	🗕 🗈 💣 🎫		
最近表示した場所 デスクトップ デスタートップ ovvk	<u>名前 更新</u> サンプル物件_07	日… 11 種類 '28_02.dtx	 √ 1 √ 7				
コンピュータ マンピュータ ネットワーク	ファイル名(<u>N</u>): ファイルの種類(<u>T</u>):	サンプル物件① 共有 ファイレ V	1728_02.dtx er7.0 (*.dtx)		V	保存(S) キャンセル	共有 ファイル Ver8D (*.dtx) 共有 ファイル Ver4D (*.dtx) 共有 ファイル Ver5D (*.dtx) 共有 ファイル Ver6D (*.dtx) 共有 ファイル Ver7D (*.dtx) 共有 ファイル Ver71 (*.dtx) 共有 ファイル Ver71 (*.dtx)

旧タイプの Walk in home データの作成オブジェクト形式で構造関係を除いた形で、敷地を含め た建物意匠モデルを出力できます。

プレカットなど他社CAD側で必要なデータを取り込めるように考えられた共有ファイル形式 (テキストベース)となっています。

対応内容は以下の表を参考にしてください。

Ver4.0、Ver5.0、Ver6.0、Ver7.0、Ver7.1、Ver8.0の6つから選択可能です。

Walk in home Ver.	Rel.
Walk in home X	
Walk in home X 2	
Walk in home X 3	
Walk in home 10	
Walk in home X I	\sim 1.04 1.10 \sim
Walk in home 1 2	

エクスポート対応
DTX Ver.
4.00
4.00
5.00
6.00
7.00
7.10
8.00

		インポー	-卜対応	6. S	
DTX 4.0	DTX 5.0	DTX 6.0	DTX 7.0	DTX 7.1	DTX 8.0
0	×	×	×	×	×
0	×	×	×	×	×
0	0	× ×		×	×
0	0	0	×	×	×
0	0	0	0	×	×
0	0	0	0	0	×
0	0	0	0	0	0

5-2 見取り図の設定拡張

・拡張前

取込を行った見取図は印刷対象ではなかったため、取込見取図を印刷することは出来ませんで した。

・拡張後

取込を行った見取図の印刷、プレゼンボード出力の対象とする事が出来るようになりました。 また、平面図表示時には見取図をフィット対象として表示を行います。

- 設定方法:建物共通情報の「平面関係」タブにある「平面での外部フィットに見取図を含む」 にチェックを入れる事で取込見取図を平面表示でのフィット対象とするとともに印 刷及びプレゼンボードに出力が可能となります。
- インターネットの地図と組み合わせると下図のようになります。

(ただし、画像サイズが大きくなるので注意が必要です。)



5-3 垂木のパース表示不具合の修正

・修正前

垂木の設置されている屋根について、該当する屋根を削除した場合に垂木のパース表示位置が GL 高さになる不具合が発生しておりました。





・修正後

屋根のない場所に設置されている垂木について、入力されている階層の軒高を基準に表示する ように修正致しました。





また、登り梁にある以下の設定項目を垂木についても追加致しました。

- ・入力基準
- ・基準点高(基準高から変更)
- ・勾配

入力基準を「基準高指定」に変更した垂木については、屋根の有無に関係なく設定された 基準点高・勾配で表示するように機能を拡張致しました。 5-4) 金物要素の拡張

5-4-1 拡張金物の入力

・拡張前

接合部金物の仕様は、柱要素で保持しておりました。

・拡張後

柱要素に持っている接合部仕様を廃止し、金物要素のタイプに拡張金物(胴差しと通し柱の接 合部金物、横架材の接合部金物)を追加致しました。既存金物と同様に、ツールバー「金物」 ボタンを押下後、表示される金物プロパティ画面に新設されるタイプコンボで金物タイプを 選択します。(初期状態の金物タイプは、柱頭・柱脚金物)



既存金物の入力と同様のオペレーション(フリー配置)とします。

(※2 点入力 = 計測点 + 表示位置)

表示用金物シンボル図形は外部データ(MASTER¥金物シンボル¥????.dxf)を 読み込んで表示を行います。 5-4-2金物プロパティ画面の拡張

・拡張前

金物タイプの設定項目がない為、接合部金物の入力機能がありませんでした。



・拡張後

金物にタイプを追加し、各種接合部金物の入力ができるように拡張致しました。

		如 更新			
ን ግ ስለ"ን	\$17℃D: 横架材の接合部金物	× -			
	日 田	** *		自動配置の根拠- 床区画 耐力壁線間距離 存在床倍率 必用接合部倍率 該当金物 見定外理由(<u>R</u>)	X6-X8 1.82(m) 0.91 0.70 (3)

1) 自動配置の根拠の追加

タイプ「横架材の接合部金物」を選択したときのみ表示します。

(その他のタイプの場合には、根拠全体を非表示)

手動入力の場合には根拠のタイトルは表示、該当金物以外の項目値を非表示とします。



表示項目	内容
床区画	通り芯(◎または○の付いている箇所の通り芯、X1-X3, X1-X**, X**-X3 等)
耐力壁線間距離1	自動配置される金物のチェック床区画の耐力壁線間距離1
存在床倍率	自動配置される金物のチェック床区画の火打構面なしの状態での床倍率
必要接合部倍率	(耐力壁線間距離1×存在床倍率×0.185)<0.7=0.7
該当金物記号	記号 (いろは…)

2) 規定外理由の追加

横架材接合部の自動生成で設定される規定外理由を赤色文字で表示します。 [横架材の接合部金物、規定外、自動入力]の場合のみ表示します。 編集は出来ません。



5-4-3金物自動生成の拡張

・拡張前

金物自動生成では、接合部金物が金物要素として存在しない為、柱頭・柱脚金物の自動生成 方法のみ設定する仕様となっておりました。

・拡張前

既存の金物自動生成を拡張し、拡張金物(胴差しと通し柱の接合部金物、横架材の接合部金 物)の自動生成を行うように拡張致しました。



自動生成の順序

- 1、全入力済みの金物の削除
- 2、柱頭·柱脚金物
- 3、胴差しと通し柱接合部の金物
- 4、横架材接合部金物

5-5 新規要素「仮火打」の追加

・拡張前

火打構面を確認するには火打を入力する必要があり、火打の入力は伏図が入力されている前提 となっておりました。その為、火打構面の倍率を簡易的に確認する方法がありませんでした。

・拡張後

新規要素として「仮火打」を追加致しました。

5-5-1入力方法



入力方法・入力レイヤ

入力レイヤ	入力方法
構造の安定	2点入力(基準点・設置方向)

構造の安定レイヤ内の任意の位置(柱の有無は問わない)に入力可能とします。 火打と同じ場所に入力されている場合は、サイズを小さく表示します。 設計図書出力の水平構面伏図に出力します。

5-5-2性能表示情報の拡張

火打がない場合に限り、火打本数を仮火打の本数として1本あたり負担面積を算出します。 火打・仮火打が両方入力されている場合、仮火打は除外して本数を計算します。

http://www.mokken.com/ 本述情



5-5-3性能チェックシートの拡張[オプション]

「火打による存在床倍率」内の「火打の本数」の表記を変更します。 火打本数を仮火打の本数としている物件での出力の場合、数値に0をつけて出力します。

	11,1		本数 ·	負担面積 1-3	構塑材のせい ·	
1 8	· · ·			L (π)∕(n) 1	· · · · · ·	
X	¥7.5	. 23.19		. 2.58	150	.平均負担面積3.3mt以
男	.74.	. 2.90	.0.	. 99.99	105	
2* - Nor	70	· 20.29 · ·	·5 · ·	· 3.38 · •	· · 150 • ·	平均負担面積5.8 mig

灭打	による存在	生床倍率	ï	<u></u>	-					
「 方 向 踏	修正征	1 <u>Ⅲ"</u>		N 火打の本数 仮火打の 本数の場合	▽火倉(約	打1本の 担面積 げ)		Ⅵ 火打が係る 横架材のせい の最小寸法	١.	火打による水平構面
•		• • • • •	1	0をつげる.	Ŧ	(Ⅲ)/(Ⅳ); · · · · · ·		· · · · · ·		
· ×	Y7.5	23.19	Ì	(9)	-	. 2,58,		. 150		平均負担面積3.3m²J
汚向	14 	. 2.90	i	· · · · · · · ·	-	. 99.99		150		
階	YO	20.29	-	(6)		· 3.38· · ·		· · 150· ·		平均負担面積5.0m ² J
	- חיר	I	٦.				Τ			I

6その他便利な追加機能

6-1 注釈や補助的な要素を入力しておく「注記レイヤ」が新設

①注記レイヤの追加

平面図に書き込んだ注記を簡単に表示/非表示できる専用のレイヤを追加しました。 名称を「注記レイヤ」とし、入力するためのモードを「注記書込みモード」とします。 注記レイヤへの切り替えは「表示(V)」メニューとステータスバーから行なうことが出来ます。 「補助レイヤバー(H)」の項目を押すと補助レイヤバーが表示/非表示の間で切り替わります。



②補助レイヤバーの追加

ツールバー「補助レイヤバー」により、以下の機能を提供します。

- ・注記書込みモード と通常図面入力の切り替え
- ・注記レイヤ の背景表示
- ・注記レイヤ 通常図面の同時カラー表示



1)「注記書込み」ボタン

注記レイヤの場合、書き込んだ注記を前景表示すると同時に、 元の通常図面の内容が背景で灰色表示されます。

「書込み背景」ボタンと「書込みカラー」ボタンの状態が無視されます。



2)「書込み背景」ボタンと「書込みカラー」ボタン 注記レイヤ以外の場合、「書込み背景」ボタンが押下されていれば、元の図面の内容はその まま、注記レイヤの内容を背景で追加表示される。

「書込みカラー」ボタンが押下されていれば、元の図面の内容と 注記レイヤ の内容両方 が前景で表示されます。





3) 対象要素

「注記レイヤ」に登録出来るのは以下の要素となります。

点、線、円、円弧、矩形、図面シンボル、ユーザー定義線、寸法線、 引出線、文字、ハッチング領域、メモ

4)対象となる画面

「注記レイヤ」は下の表に記載される画面にのみ提供します。 操作によって「注記レイヤ」が非サポートの画面に遷移する場合、 注記書込みモード を解除します。

画面		書込みレイヤサポート
平面	基礎	×
入力	間取り(敷地含む)	○ 平面図などに各種記載
	屋根	0
	屋根生成補助	×
	天井	0
	面積要素	×
	展開指示	×
	構造チェック(木造軸組)	×
	構造の安定(木造軸組)	×
	採光チェック	×
	基礎伏	○ 金物の記載をする場合あり
	伏図	0
	給排水・ガス	0
	電気	0
	換気	0
立面	デザイン	×
	図面注記	○ 立面図に小屋裏換気部材の記載

書扶みレイヤのサポート画面

③注記一括移動機能の追加

「通常レイヤ」と「注記レイヤ」を一括で移動できるように拡張致しました。
 「注記レイヤ」に登録出来るすべての要素が対象ですが、メモは除きます。
 複数選択モードで選択した要素以外に、要素一括移動用の画面にて指定された複数の種別の
 要素も移動対象になる。要素を指定する場合、階層の指定も選択できる。

1/60冊 1/4/40 1/4/40 1/4/40 「「大芋(B)」「料/40 1/1/10(2) 1/

④注記レイヤに入力した要素の設計図書出力オプションを追加

「注記レイヤ」の内容を設計図書に出力できるように拡張致しました。

<u>⊢オフ[®]ション</u>	
□ 配置図に1F間取を表示する	▶ 耐力壁を簡易表示する
□ 1F平面図に敷地を表示する	□ 壁目地(パラメトリック素材)を表示する
□ 平面図に耐力壁を表示する	□ 壁目地(拡張素材)を表示する
平面詳細図に耐力壁を表示する	□ 部分壁名称/引出線を表示する
▶ 注記レイヤの内容を表示する	
□ 設備図の間取を細線で表示する	
矩計図テンプレート(K): 矩計図2F(4寸勾配).d	dxf 💌
出力ファイル形式(O): DXF 🔽 🗆 加筆を残す	
全ON 全OFF	
	OK キャンセル 設定を保存



⑤注記レイヤに入力した要素のプレゼンボード出力オプションを追加

「注記レイヤ」の内容をプレゼンボードに出力できるようにオプションを追加致しました。 プレゼンボード出力ダイアログの「平面」タブと「立面」タブに、注記レイヤ出力のオプシ ョンを追加します。「立面」タブに追加されるオプションは、カラーが「図面」と設定された 立面図のみ利用可能となります。

「下書き線を最上位で描画(U)」のオプションが ON の場合、「注記レイヤ」の内容も最上位で描画します。

画像ファイル自動作成の設定	
設定(S): 前回の設定 ▼	全ON 全OFF
1000 1000000 1100000 1100000 1100000 1100000 1100000 1100000 1100000 1100000 1100000 1100000 1100000 11000000 11000000 11000000 11000000 11000000 11000000 11000000 11000000 110000000 1100000000 1100000000 11000000000 11000000000 11000000000 11000000000 110000000000 1100000000000 11000000000000 110000000000000 11000000000000000 1100000000000000000 11000000000000000000000 1100000000000000000000000000000000000	

6-2オプション機能 Excel To Dxf(長期優良住宅対応)の機能拡張

設計図書に Exce データを図面ファイル変換できるオプションの機能が拡張しました。

①Excel⇒図面ファイル変換機能を、1枚から複数のファイルに対して同時に行えるよう拡張

Excel⇒図面ファイル変換ダイアログを改善し、複数のファイル変換にも対応致しました。

②設計図書画面の他通常 CAD 機能に Excel⇒図面ファイル変換機能を追加

CAD 側でも同様の機能が利用できるように追加致しました。



6-3 斜線チェック・延焼範囲 平面表記を追加

・拡張前

北側斜線・道路斜線のチェック機能、3m5mの延焼範囲の入力機能がありませんでした。

・拡張後

①北側斜線・道路斜線のチェック寸法線

北側斜線・道路斜線のチェック寸法線を入力する機能を追加します。

【道路斜線チェック寸法】三点入力で指定します。

(一点目:道路斜線の指定、二点目:屋根領域点の指定、三点目:寸法離れ位置を指定) 【北側斜線チェック寸法】二点入力で指定します。

(一点目:屋根領域点の指定、二点目:寸法離れ位置を指定)

チェック寸法の入力中は屋根領域ラインを黒色の実線表示にします。

屋根領域点の指定は樋先も指定可能にします。



②3m5m 延焼範囲ハッチング

3m5mの延焼範囲にハッチング領域要素を生成するコマンドを追加します。 準防火、防火地域で気になる敷地辺から 3m・5mの距離と建物が重なる部分に、延焼範囲 を表すハッチング要素を自動生成します。

以前に自動生成されたハッチング要素を削除した後に自動生成を行ないます。 手動入力されたハッチング要素は削除されません。



http://www.mokken.com/ 本述市场





株式会社 木建市場

サポートメール. support@mokken.com

 $\forall \vec{\pi} - \forall \vec{\tau} \vdash, http://www.mokken.com/users/support$